

1. イントロダクション

(2011年10月6日授業)

2011/10/6

授業目的

- 日本の公的統計制度を概観する
- 統計資料の性質を理解し、データの正しい利用ができる知識を獲得する
- 到達目標
 - 日本の公的統計の体系を理解すること
 - 正しい利用のために、統計データに固有の性質を理解すること

2011/10/6

講義計画

- | | |
|---------------------|-----------------------|
| 1. イントロダクション | 10. 各論(4): 生産・投資統計(1) |
| 2. 日本の統計制度 | 11. 各論(4): 生産・投資統計(2) |
| 3. 統計調査とは | 12. 各論(5): 貿易関連統計 |
| 4. 統計データの収集法・加工法 | 13. 各論(6): 企業活動統計 |
| 5. 各論(1): 人口統計 | 14. 各論(7): 金融統計 |
| 6. 各論(2): 国民経済計算(1) | 15. まとめ |
| 7. 各論(2): 国民経済計算(2) | |
| 8. 各論(3): 生活関連統計(1) | |
| 9. 各論(3): 生活関連統計(2) | |

2011/10/6

教科書 & 参考書

- 教科書
梅田・宇都宮(2009),『経済統計の活用と論点(第3版)』, 東洋経済新報社
- 参考書
作間編(2003),『SNAがわかる経済統計学』, 有斐閣
- データブック(手軽なもの)
総務省統計研修所編『日本の統計』日本統計協会
" " 『世界の統計』 "

2011/10/6

授業の進め方および成績評価

- 授業の進め方
 - 基本的にスライド&板書
 - 必要に応じて、実際のデータを見て、ディスカッションをすることもある
- 成績評価
 - レポート課題(冬休みの宿題?)
 - 細かい内容までは詰めていないが、ある課題に沿って公表されている統計データを探して分析する、というものを考えている
 - 期末試験

2011/10/6

この授業を開講した動機

- 最近の大学院生、若手研究者と接して気付いたこと
 - 商用データベースサービスに依存しすぎる傾向
 - データが作成される背景にあまり関心を持たない
 - 一次資料と二次資料の違いをあまり気にしない
- 統計データが単なる数字の羅列ではなく、その時点の社会状況のある条件の下で切り取った「現実(fact)」であることを理解してもらう必要がある!!

2011/10/6

公共財としての統計データ

公的統計データ

- 一国の国力(人口、生産力、等)を知ることは国家にとって重要な関心事
- 公的権力を行使して、精度の高い情報を収集する



国情学/国勢学(Statistik: 独)にもとづく社会統計の整備

収集および整理のコストが莫大であるため、民間では供給できない

2011/10/6

国勢調査(population census)とその実施機関としての政府統計機関の設立

国	国勢調査の開始年	政府統計機関の設立年
アメリカ	1790年	1902年 Census Bureau
イギリス	1801年	1837年 General Register Office (Office for National Statistics)
フランス	1801年	1840年 Statistique Générale de la France :SGF (Institut National de la Statistique et des Études Économiques: INSEE)
スペイン	1857年 (1798?)	1856年 La comisión de Estadística (Instituto Nacional de Estadística: INE)
イタリア	1861年	1926年 l'Istituto centrale di statistica (Istituto nazionale di statistica: Istat)
日本	1920年	1885年 内閣統計局 (総務省統計局)

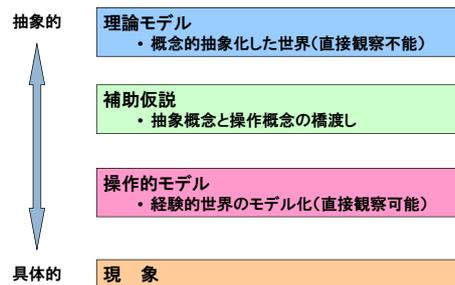
2011/10/6

統計データを利用する際の注意事項

- 統計データにおける「名称」が示す内容(定義)
 - (抽象)理論モデルにおける「概念」
 - 日常生活上の「用語」の意味と一致するとは限らない(どちらとも異なることがある)
 - 統計データは継続性に意義がある
 - 内容(定義)の変更は頻繁に行えない
 - その結果、時代の変化を反映しきれないこともある
- 統計データの定義
現象に関する制度や歴史 } 等の知識が必要

2011/10/6

理論モデルと現象との関係



2011/10/6

データを眺めてみよう



2011/10/6

MoneyStockとGDPを比較すると...



2011/10/6